



星が丘中学校だより

第5号

令和3年8月31日
発行責任者 田中芳浩



ピンチをチャンスに変えて 創り出そう よりよい明日

「星が丘中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

残暑の候 夏休みを終えて

40日間の夏休みが終わりました。夏休みの前半は、総体の宇河大会や県大会で多くの皆さんが活躍してくれました。また、7月下旬からは東京オリンピックが開催となり、日本チームは過去最高のメダル獲得ということで多くの感動を私たちに与えてくれました。そして、現在パラリンピックが行われており、オリンピック同様に感動をもらっていることと思います。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、栃木県にも3度目の緊急事態宣言が発令されました(9月12日まで)。昨日より学校が始まりましたが、「マスク・手洗い・ディスタンス」を徹底するとともに、右ページの「本校でのコロナウイルス感染症拡大防止対策」のとおり、感染防止対策を進めてまいります。ご家庭におかれましても、引き続きご協力の程、お願いいたします。

さて、8月30日の全校集会では、「これからの時代を生きる皆さんに求められること」として、東日本大震災での避難所での事案(下図)を例に話をしました。(人数や個数等は概数)

東日本大震災での避難所での話
ある避難所(学校)に**800人**が避難して
いました。支援者より**700個**の
ロールケーキが届きました。さて、
あなたが、避難所の責任者なら、
そのロールケーキをどうしますか?



この避難所を管理していた方は、避難者数に対しロールケーキの数が足りず全員に配布できないという理由から、支援を断ってしまいました。その時の避難所の状況がわからないので、どう対応すべきだったのかはわかりませんが、家族単位での配布や他の支援物資と合わせての配布など、ほかにも方法はあったのかもしれませんが、

この話は一つの例ですが、世の中にはどうするのが正解なのか、解決が難しい課題がたくさんあります。ましてや進展が速いこれからの時代には、ますます解決の難しいことが多くなるのではないのでしょうか。そうした課題に直面した時に、どのような対応ができる

かが大切です。今、生徒の皆さんが行っている学習は、そうした時の対応に直接ではないにしても必ず役立ちます。これからの時代を生きる皆さんに求められること、それは、身に付けた知識・技能を活用し、自ら考え解決する力、納得解を得る力を身に付けることだと思います。ぜひ、そうした意識をもって日々の生活・学習を大切にしてください。

このような話をしました。これからの時代を生きる生徒たちが、どんな課題にもあきらめないうで、たくましく乗り越えていけるよう、拓く力(自ら考え、互いを尊重しながら協力し、より良い社会や人生を築いていく力)を育んでまいりたいと思います。

各部ともよく頑張りました! 総体県大会・関東大会等

団体戦・個人戦あわせて9つの部が県大会に出場し、活躍しました。さらに、水泳部については、関東大会に出場しました。3年生を中心に各部とも素晴らしい頑張りを見せてくれました。

テニス女子	個人 1回戦 対佐野北 勝利 2回戦 対山辺 惜敗	バレーボール男子	1回戦 対佐野北 2-1 勝利 2回戦 対壬生 1-2 惜敗
卓球男子	団体 1回戦 対国分寺 惜敗	バスケット男子	1回戦 対今市 58-47 勝利 2回戦 対国分寺 59-52 勝利 3回戦 対若松原 50-58 惜敗
剣道女子	個人 1回戦 対小山三 惜敗	バスト8	
水泳 男子総合4位 関東大会出場 (総勢:8名)	(男子) 自由形100m:5位、自由形200m:3位 個人メドレー200m:2位、同400m:2位 フリーリレー4x100m:3位 メドレーリレー4x100m:7位 (女子) 自由形50m:6位 自由形400m:8位、自由形800m:5位 フリーリレー4x100m:3位	弓道男子	個人 惜敗
		弓道女子	団体 予選 敗退 個人 惜敗
		柔道男子※	個人 1回戦 対足利一 惜敗 1回戦 対足利一 惜敗
吹奏楽部	県吹奏楽コンクール:金賞	※印は、大会のみの参加となっているものです。	

本校でのコロナウィルス感染症拡大防止対策

緊急事態宣言（8月20日～9月12日）に伴う取組

① 8月30日(月)から体育着での登下校とします

「着替えの時間を無くし、手洗いの時間を確保する」（着替え時の密の防止）、「洗濯・乾燥しやすく、清潔な状態を保ちやすい」、「厳しい残暑への暑さ対策になる」という3つの観点から、しばらくの間は体育着での登下校とします。制服が必要な時はその都度連絡します。

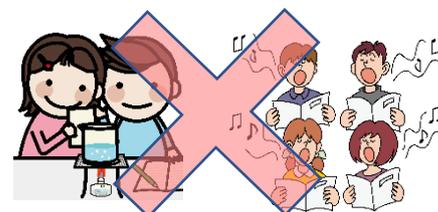
② 教室に入るときや給食前には、必ず手指消毒を行います

集団生活の場である学校は、出入り口の取手や水道の蛇口など、複数の人が同じものを使う機会があります。よりリスクを下げるため、手洗い、マスクの着用、3密の回避に加え、各教室に入るときや給食前には、手洗いだけでなく手指の消毒を必ず行うこととします。



③ 次のような活動は実施しません

市教育委員会の指導により、しばらくの間は、授業における生徒同士が長時間向かい合って行う、発声を伴う活動は中止します。例：理科の実験、音楽の合唱、管楽器演奏、美術の共同制作、家庭科の調理実習、体育の密集体形や人と組み合う運動・・・生徒会・学級活動や部活動においても同様とします。



④ 授業は短縮、部活動は無しとします

授業は45分の短縮授業（B日課）、部活動は無しとします。夏休みの途中から、土日は部活動なしとしていましたが、期間中は平日の部活動も行いません。（9月に予定されておりました新人戦は延期となりました。）

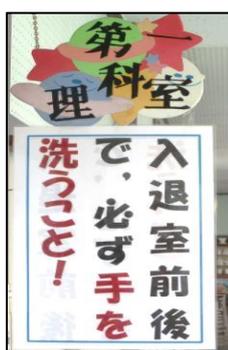
⑤ 家庭や社会生活における感染症対策

家庭においても、買い物や塾、習い事などの際には、学校生活と同様に基本的感染対策を徹底しましょう。県をまたぐ移動や不要不急の外出、ホームパーティー等はリスクが高く、感染症を拡大させます。感染症対策について家族とよく相談しましょう。

また、毎朝、家族全員が検温と健康チェックを必ず行いましょう。具合が悪い場合は、無理に登校や外出することはやめましょう。

⇒ 本人や同居する家族、接触のあった人に原因がはっきりしない発熱やかぜ症状がみられる場合は、感染症の可能性が考えられます。この場合は「出席停止」とします（欠席扱いにはなりません）。学校にご連絡の上、医療機関や保健所にご相談ください。

ワクチン接種や接種後の副反応が出た場合も「出席停止」とします（欠席扱いにはなりません）。



※ 現在、多くの人々がコロナウィルスの症状や後遺症、行動制限により苦しんでいます。また、解決のために医療機関や介護、保育など、様々な場面で戦っている人たちがいます。コロナウィルスに関する差別、偏見、悪口、いじめなどは、絶対に許されません。そのようなことがあった場合は、すぐに学校や関係機関にご相談ください。